

2018年 CQ EVミニカート筑波レース秋大会 車検チェック・シート

※本枠内の必要事項を記入し、自主車検チェックを済ませてから車検会場で提出してください。

エントリー名	
車名	
代表者氏名	
ドライバー氏名	

ゼッケンNo

判定基準	
○	OK
△	改善を推奨するがOK
×	要改善(再車検)

部位-No.	項目	規格等	コンセプト・思想	自主車検 チェック欄	車検委員 チェック欄	備考
識別-1	ゼッケン	主催者が支給したビブスを着用すること	車両の識別・管理			
識別-2	トランスポンダ	案内の通りに確実に搭載されていること	車両の識別・管理			
車両-1	使用車両	車両は「CQ EVミニカート・キット」を使用すること	競技性の維持			
車両-2	車両の改造	車体/シャーシの機構的/構造的改造がないこと	競技性の維持、事故の防止			
車両-3	車両への追加部品/カウル	カウル(未装着可)の大きさ:幅500mm以内、高さ地上600mm以内、すべてのタイヤが露出していること。ホイール・カバー等を装着していないこと。防水目的のカバーを装着している場合はカバーの脱着が容易にできること	競技性の維持、事故の防止			
車両-4	車体制御(制動)	車両の制動を確保できるブレーキシステムを搭載していること	事故の防止			
車両-5	タイヤ/チューブ	市販品のタイヤ/チューブを使用していること リムは変更していないこと タイヤ(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(製品名) チューブ(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(製品名)	競技性の維持			
車両-6	スプロケット/チェーン	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> 変更なし(モータ側歯数:16 車輪側歯数:60 コマ数:70) <input type="checkbox"/> 変更あり(モータ側歯数: 車輪側歯数: コマ数:)	競技性の維持、事故の防止			
安全-1	警笛	クラクション、またはベルを装着し、鳴動すること 競技中他の車両から確認できる音量を確保していること	競技中の接触事故の防止			
安全-2	視界	安全に走行できる視界が確保されていること 後方が確認できるバックミラーを備えていること	競技中の接触事故の防止			
安全-3	ブレーキ性能	人が後ろから押しても停止状態を維持できること	最低条件			
安全-4	ヘルメット	2輪又は4輪用であること (JAF公認またはJIS規格を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
安全-5	グローブ	指先まで隠れる物(難燃性を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
安全-6	服装	長袖長ズボン(難燃性を推奨)	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
重量-1	ドライバー最低重量	装備を含めたドライバーの最低重量は65kg(学生エントリーは55kg)以上であること。最低重量が規定に満たない場合はパラストを搭載し、安全な方法で車両に固定されていること ドライバ重量 _____ kg パラスト あり(重量 _____ kg) / なし	競技性の維持			
動力-1	モータ	動力が「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のモータ部であること コイルの巻き方(チェックを入れる) <input type="checkbox"/> 6直 <input type="checkbox"/> 3直2並 <input type="checkbox"/> 2直3並 <input type="checkbox"/> 6並 _____ ターン _____ mm	競技性の維持			
BAT-1	電力源(バッテリー)	以下のどちらかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> 鉛電池 12V出力の完全密閉型であること。電池の個数は2個であること <input type="checkbox"/> リチウム・イオン電池 CQリチウム・イオン電池パック/EVミニカート用であること。 電池の個数は1個であること 電圧 _____ [V] 容量 _____ [Ah]	競技性の維持			
BAT-2	鉛電池の重量/メーカー/型番	1個あたりの重量が2900g以下であること メーカー _____ 型番 _____	競技性の維持			
BAT-3	バッテリー搭載	確実な搭載・接続と絶縁処理(ブレーキを入れることを推奨)のこと	事故の防止			
電装-1	配線	48V以上の電圧の配線がないこと (30V以上の電圧を使用する際は高電圧の警告表示を推奨)	事故の防止			
電装-2	配線全般	ショートしないように絶縁されていること。接続が確実なこと。走行中の振動で誤作動なき構造のこと	事故によるドライバーの死亡・後遺症の防止			
電装-3	回生機能	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> 機能あり(キャパシタあり) <input type="checkbox"/> 機能あり(キャパシタなし) <input type="checkbox"/> 機能なし				
電装-4	キャパシタ、インダクタ、フライホイール等	以下のいずれかにチェックを入れる <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり。電荷および貯蔵エネルギーがゼロであること 容量・耐圧・個数 _____ F _____ V _____ 個 総耐圧 _____ V	競技性の維持			
電装-5	コントローラ	以下のいずれかにチェックを入れる ・「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のインバータ部の場合 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり(主な変更箇所:) ・「CQブラシレス・モータ&インバータ・キット」のインバータ部以外の場合 <input type="checkbox"/> 自作(駆動用FET: _____ 制御マイコン: _____) <input type="checkbox"/> メーカー品(メーカー名: _____ 型番: _____)				

特記事項

- ・車検はバッテリーを搭載し、走行可能な状態で行って下さい。
- ・車検時のドライバーの服装は競技時と同じにして下さい。
- ・キャパシタ等を搭載した車両は容量と総耐圧を申告し、電圧測定部を指示して下さい。
- ・リチウム・イオン電池は、コネクタの接続を確実に行ってください。